

# 平成30年度豆類振興事業調査研究(雑豆需要促進研究)の成果概要の要約

## ⑥課題:小豆成分がヒト腸内細菌叢に与える影響

代表者:岐阜大学応用生物科学部 助教 稲垣瑞穂

### 目的

小豆の煮汁とその構成成分であるケルセチンが、ヒト腸内細菌叢にどのような影響を与えるかについて、糞便培養モデルを用いて検証する。

### 成果

#### ①小豆煮汁投与試験

- ・小豆煮汁投与による培養液pHの僅かな低下作用が観察された。
- ・腸内細菌叢の変動を解析したところ、*Bifidobacterium*の増加が共通して観察された。

#### ②ケルセチン投与試験

- ・ケルセチン投与による培養液pHの低下は観察されなかった。
- ・腸内細菌叢の変動を解析したところ、菌叢変化が見られた被験者と見られなかった被験者がいた。ケルセチンの効果・影響は個人特有の腸内細菌叢に依存することが示唆された。

### 被験者A~Dの小豆煮汁投与24時間後の培養液中の微生物解析

